

高松塚古墳を掘る 解明された築造方法

平成29年度 秋期特別展

2017.
10/6 fri -
12/3 sun

休館日 | 月曜日 (祝日と重なれば翌平日)

開館時間 | 午前9時～午後4時30分 (入館は4時まで)

入館料 | 一般270円 (170円)、大学生130円 (60円) ()内は団体料金
高校生及び18歳未満、65歳以上 (年齢のわかるものが必要) は無料

*11月3日 [金・祝] は無料入館日

主催 | 独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所 飛鳥資料館

後援 | 文化庁、近畿日本鉄道株式会社

高松塚古墳を掘る
— 解明された築造方法

壁

面劣化

考古学

石室解体

収集・記録

解明

保存環境の

築造方法

生かす情報



1. 上位版築の土層標本 2. 水準杭痕跡の型取り 3. 重要文化財 高松塚古墳出土品 4. 地震痕跡の型取り 5. 石室から取り外した目地漆喰

壁面の劣化によって高松塚古墳の石室が解体されてから10年。今回の展覧会では、解体事業にともなう発掘調査で得た墳丘の標本、石材の拓本、映像、模型などを用いて、高松塚古墳の築造方法と壁面の保存環境の解明に迫ります。国宝高松塚古墳壁画を後世に伝えるために、文化財関係者が総力を挙げて取り組んだ、前例のない調査の記録をご覧ください。

●講演会
| 日時 | 10月28日[土] 午後1時30分～ | 会場 | 飛鳥資料館 講堂
| 講師 | 廣瀬 覚 (奈良文化財研究所 主任研究員)
| 演題 | 「高松塚古墳の構築技術を解明する」

●ギャラリートーク
11月23日[木・祝] 午前10時30分～、午後1時30分～

(交通案内)
○近鉄橿原神宮前駅・飛鳥駅から
▶かめバス(周遊)「飛鳥資料館」下車
○近鉄・JR桜井駅から
▶石舞台行きバスで「飛鳥資料館」下車
【駐車場】無料:普通車11台分(都合により閉鎖の場合あり)

〒634-0102 奈良県高市郡明日香村奥山601
TEL: 0744-54-3561
HP <http://www.nabunken.go.jp/asuka>



奈良文化財研究所 **飛鳥資料館**

飛鳥資料館 検索